

どこかの街並みで
誰かを笑顔に・・・



2019年最新版
『総合カタログ』無料進呈中

株式会社 **サンポール**

東京 〒105-0004 東京都港区新橋2-2-9
TEL(03)3591-8501 FAX(03)3591-8561

お問合せ先：営業企画部 販売促進課
担当：若江 y-wakae@sunpole.co.jp



発行人 小田秀樹/関東支部長
編集長 古川紳太/広報委員会
編集委員 大滝道晴/広報委員会

表紙／話題の施設 『MUJI HOTEL』
今年の4/4に『無印良品 銀座』がオープンしました。
『無印良品』のフロアの上層部には日本初の『MUJI HOTEL』があり、運営・企画・設計はUDS株式会社行っています。



空間創造のプロフェッショナル
株式会社 **丹青社**

〒108-8220 東京都港区港南1-2-70
品川シーズンテラス19F
TEL | 03-6455-8100 (代表)
URL | www.tanseisha.co.jp

札幌・仙台・新潟・名古屋・京都・大阪・福岡・那覇・上海

こころを動かす
空間をつくり
あげるために。



空間に
映える
いろどり

香蘭社

[ホームページ] www.koransha.co.jp [オンラインショップ] www.koransha.co.jp/shop/
[直営店] ●有田本店 TEL.0955(43)2132 ●銀座香蘭社 TEL.03(3543)0951
●福岡博多店 TEL.092(263)1689
[営業グループ] ●大阪営業所 TEL.06(6578)1721 ●佐賀営業所 TEL.0952(37)0680



2019年・香蘭社は
会社設立140年

JCD
KANTO
Designers

MUJI HOTEL
GINZA

2019
0731
JCD kanto publishing

関東支部主催
令和元年度定時総会(第一回理事会・臨時総会)



'19 May 5月25日

JCD 総会
中部支部@愛知

同時開催
総会前夜祭・懇親会

総会実行委員長
JCD 中部支部長 鳥居佳則
オブショナルツアー実行委員長
不破淳二

5月24日 総会前夜祭

16:00より前泊の有志達を集い14名ほどで中部が誇る名古屋城本丸御殿を見学してきました。御一行は御殿の造りに目を奪われながら50分程度散策し、本物と言える日本の伝統美に浸って頂きました。御殿の周辺には我が中部支部正会員の深江氏が携わった「金シャチ横丁」が昨年よりオープンしておりその軒を連ねたお店を垣間見ながら懇親会会場へと足を運びました。会場は私、鳥居がデザインさせて頂いた世界の山ちゃんが新業態として出店した「世界のやむちゃん」で行いました。総勢36名でお店の2階を貸切、大賑わいとなりました。「世界のやむちゃん」は台湾の路地をイメージした空間で点心や飲茶を提供する中華居酒屋です。今回はお店のご厚意により美味しい点心にプラスして「世界の山ちゃん幻の手羽先」を堪能することができ皆さんご満悦となりました。お腹は満足したところで、楽しい楽しい2次

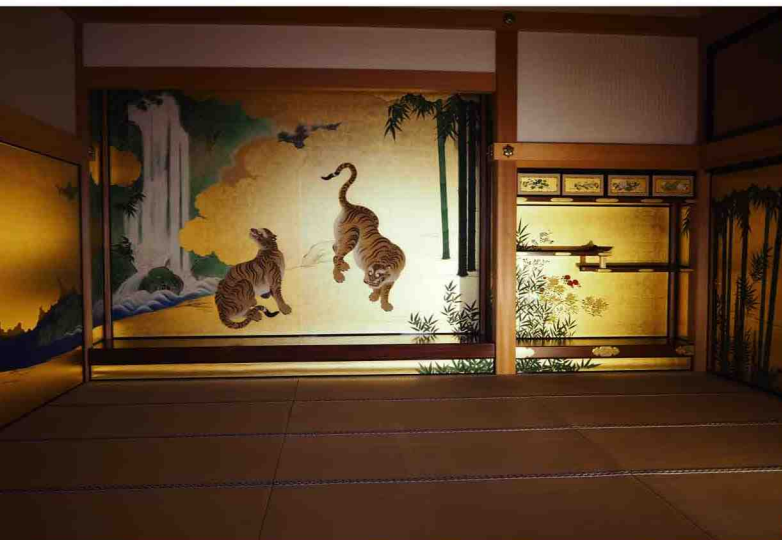
会会場へと26名ほどで一路邁進しました。なぜかというとなんとそこは我が中部支部正会員の宴会隊長でもある神谷氏のデザインした「メゾン・ド・M」という高級クラブだったからです。名古屋一の繁華街、錦3(きんさん)の若くて美しいホステスたちに囲まれ「Nagoya Night」を十二分に満喫して頂けたと存じます。しかし、その後お開きと思いきやなんと、先の見えない長い夜は三次会四次会五次会へと続いて行ったのです。三次会はニューハーブクラブ「KAMARA」というオカマバーのショータイムをご賞味し、ママさんのあまりの美しさに感わされながら(男ですが)いざ御一行はもう一つの繁華街女子大小路へと導かれ、とあるカラオケバーに辿り着きました。御一行は美声を皆々に披露し、夜も更け疲労感もMAXに差し掛かかったところで栄養補給へと居酒屋へと足は向かいました。身も心も満たされ感無量のうちに皆々帰路につきました。全国のデザイナーが集まると今まで感じた

事のない爆発的なエネルギーを生み出すことができるのではないかと思われる素晴らしい感動の前夜祭となりました。御一行の皆様ありがとうございました。お疲れ様でした。

5月25日 定例理事会・定時総会・懇親会
定例理事会・定時総会の会場は名古屋の南海岸沿いに位置する「まるは食堂旅館」というリゾート施設で行いました。13:00より令和元年度JCD定例理事会スタート。議長選出、理事会成立報告、協議事項、IDMへの参加団体について、理事長より業務執行理事の執行状況について、令和元年度定時総会の確認、運営に関する確認、報告事項に関する確認、議案に関する確認、功労賞の表彰・贈呈の確認、JCDプロダクトオブザイヤー2019の表彰・贈呈の確認、令和元年度定時総会進行要領の確認を行いました。15:15より定時総会スタート。総会成立報告、議長選出、議事録署名人の選出、平成30年度事業報告、令和元年度事業計画報

告、令和元年度収支予算報告、令和元年度収支報告、JCD特別功労賞の受賞者はおりましたが、支部功労賞に平尾哲氏、岡島昇氏の2名が表彰されました。JCDプロダクトオブザイヤーでは1位グランプリにDNライティング株式会社様、2位準グランプリにケイミュ株式会社様、3位準グランプリに不二サッシ株式会社様が表彰され滞りなく無事閉会となりました。懇親会は海岸に面したバーベキュー会場へと場所を移し、17:30よりスタートしました。バーベキューは8カ所のブースに分かれ、8人の若くて可愛い選りすぐりのコンパニオンさんが各ブースごとにホステス役として密着してくれました。ドリンクのサービスからバーベキューの支度までコンパニオンさんが挙げてお役を果たしてくれました。出費はかさみましたが素晴らしいホスピタリティーを実現できたと自負しております。男子には違う意味で景色の良い懇親会になったと感じております。天気にも恵まれ、海を横目に陽が落ちるまで1時間ほどの間があり、水平

線に身を潜める夕陽が私達を微笑むかのように行って行きました。新鮮な海の幸を堪能し酔いも回り心地よい海風に吹かれ、総会感を感じながらお開きとなりました。さてこれだけでは終わらないのが中部支部の持ち味です。会場を歌い放題飲み放題の「ラウンジ峠」へと有志達を誘いました。先のコンパニオンさん達も全員密着潜入してもらい、そこはまさに無法地帯化した見たこともない世界観を醸し出していました。ホスト役の私としては楽しそうにしている理事たちを目の前にして誰か代わってくれなかなと思わせるほど盛り上がりおりました。この時私は一年ほど前からいろいろと試行錯誤して準備をして来たことがお役に立てて本当に良かったなと万感の思いに替えておりました。その後一気に疲れが訪れ時差ボケのような感覚に陥りながら夜は更けて行きました。
中部支部長 鳥居佳則





5月26日 オプショナルツアー

全国から集まった理事ならびに会員の皆さんに最終日の「思い出おもてなし」を企画しました。

観光地が少ないといわれる愛知の、知る人ぞ知るエリアの昔と今を同時に見て頂けると少しでも中部を理解して頂けるのではと考え、半田市と常滑市を選びました。

半田は江戸時代より醸造の町として栄え、酒、醤油、味噌などの工場が多くあったことでその品物を運ぶ海運が発展しました。当時江戸の庶民に流行した江戸前寿司に使う米酢もこの半田から運ばれたとの事です。そしてミツカンのミュージアムを皆さんで見学。ほのかな酢の香りに包まれて歴史や醸造過程などを見て日本酒とは姉妹関係と実感、外部環境は運河と倉庫群の黒い建物デザインと配置が印象的でした。皆さんで集合写真、Good。

次に移動した常滑は六古窯の里として平安時代の昔から窯業、焼き物で栄えた町です。土壌の土が窯業に向いていたため、常滑の

名前の由来となったと聞いています。

現在はLIXIL (INAX) など便器や衛生陶器の全国第2位のシェアを誇る大企業がある町として有名です。

LIXILの世界のタイル博物館に入館、展示内容や歴史の説明を受けながら館内を一周り、海外の珍しいモザイクタイルから絵付けタイルなどが展示、写真撮影もOKとの事で写真を撮りまくりのインスタ映え? このあと施設内にあるイタリアンレストランで昼食、美味しいパスタで乾杯、窯づくりのプロが作った窯で焼いたピザは格別でした。

最後に中部国際空港内に昨年1月オープンした施設「フライトオブドリームズ」に移動。「このB787の実機はいったいどこから入れたの!」と驚くばかりの迫力、ボーイング本社のあるシアトルの町を再現した街並みと店、新感覚のテーマパークです。有料エリアと無料エリアがあり、行った皆さんここでも写真撮りまくり、大満足。

この常滑に中部国際空港(セントレア)が2

005年に開港したことで、国内外からの観光客が少なからず常滑の町にも訪れるようになってきて、通過地点だった空港と町に少しでも留まって頂ける集客装置づくりを現在進めている様です。

飛行機で帰宅される方とはここで解散、お疲れ様でした。名古屋駅に向けてバスは出発。

今回参加して頂いた理事ならびに会員の皆様は27名で、中型バスが満杯状態でした。「思い出おもてなし」は満足していただけたでしょうか? また楽しい時間が共有できましたこと誠にありがとうございました。理事長ならびに役員の皆様、各支部長の皆様そして本部事務局のご支援ご協力ありがとうございました。中部での全国総会を無事に終えることが出来ました。お疲れ様でした。

オプショナルツアー実行委員長 不破淳二



デザイナー400名が選ぶ
200プロダクトデザイン

2019

Product of the Year



本年度の「JCDプロダクトオブザイヤー2019」の結果を発表致します。
JCD賛助会員の皆様には、今年もさまざまな素敵なプロダクトを多数ご応募頂きましてありがとうございました。
JCDプロダクトオブザイヤーも13年目を迎え、更にパワーアップさせる様、頑張ってください。
これからさらに素晴らしい作品をご応募頂ける事を楽しみに致しております。今後ともよろしくお願い致します。
賛助委員会委員長 森川 一

1位 グランプリ

DNL PROFILE SYSTEM / DNライティング株式会社



受賞者コメント

DNライティング株式会社 高橋 彩
この度は栄えある賞のグランプリをいただき大変光栄に思います。
DNL PROFILE SYSTEMは、器具に合わせて空間を設計するのではなく、什器・造作、建築空間にフレキシブルにフィットすることをコンセプトに生まれた、長さ調整自在な新しい照明システムです。最長10m(5m+5m)までのドットレスでシームレスなライン照明を様々な空間やシーンでご使用いただけますと幸いです。

照明というものが、モノを照らすという事以外に、視認性を上げるという用途に広がりつつある。このプロダクトは、そのどちらをも満たしつつ、あらゆるシーンで空間に溶け込んでいく。デザイナーや現場が求める、様々なニーズに応えられるクオリティと汎用性は、正に未来に求められる製品といえる。

(選評 / JCD 理事長 窪田 茂)

2位 準グランプリ

SOLIDO typeM [内装・外装ボード] ケイミュー株式会社



受賞コメント ケイミュー株式会社 武田尚子
昨年度のグランプリに続き、今年は「SOLIDO typeM」を準グランプリに選出いただき、心より御礼申し上げます。「セメントの素材感を生かした内(外)装材 SOLIDO」を知っていただき、嬉しく思っています。今後もデザイナーの感性に応える製品を目指し、ますます奮闘いたします。

デザイナーが求める素材感とは、その素材がもつ質感をいかに表現できているか、という事であると思うが、このプロダクトはそれを見事に表現している。均質性よりも偶然性を良しとし、それを製品の個性とする発想が、これからの商品開発の在り方のひとつではないだろうか。なおかつ、屋内でも屋外でも使えるという汎用性も素晴らしい。

(選評 / JCD 理事長 窪田 茂)

3位 準グランプリ

ALBEAM Curtain Wall TRANSOM Type 不二サッシ株式会社



受賞コメント 不二サッシ株式会社 山上裕司
準グランプリを頂きましてありがとうございます。「建材と照明の融合」をテーマに様々な商品企画・開発を始めて9年目となりました。この受賞を弾みに来年大きな節目を迎えるにあたり、さらなる展開につなげていきたいと思っております。

アルミサッシは、ガラスを留め、水密性や気密性を保つものと思っていた時代は終わりに近づいているのかもしれない。LEDが発明され成熟してきた事で、まるで別々のプロダクトが融合していくかのようなのである。このプロダクトは、アルミサッシにLEDを組み込み、建築ファサードデザインの可能性をより広げ、既製品化する事で安全性や信頼性を持たせつつ、設計や工期を短縮する等の効果も期待できそうである。(選評 / JCD 理事長 窪田 茂)



マイポート7 / 四国化成工業株式会社

4位



KUNST[クンスト] / カリモク家具株式会社

5位



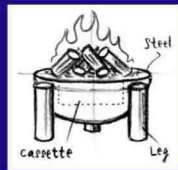
DNL MINI RAIL SPOT / DN ライティング株式会社

6位

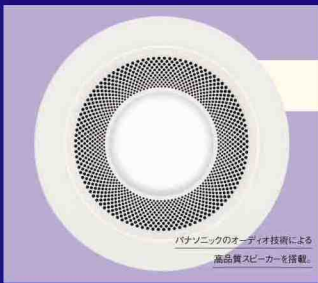


Opti-myst 電気暖炉 アルチザンシリーズ TAKIBI / 株式会社ディンプレックス・ジャパン

7位



ARTISAN "TAKIBI"は、鉄職人の手仕事による造形にビルトインタイプの電気暖炉「カセット」を組み込んだ、オブティミスト電気暖炉です。



スピーカー付ダウンライト / パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

8位

光と音、くらしに降りそそぐ。



お持ちのスマートフォンやミュージックプレイヤーから、Bluetooth®で接続して、手軽に音楽を再生できます。

CORK WALL / 株式会社ニップコーポレーション

9位



Mah Jong / 株式会社 CROWN

9位(同位)

世界60カ国に展開するフランスのインテリアブランド「ロッシュ・ポポア」。数々のコレクションを持ち、なかでも半世紀に渡り世界中で愛される、ブランドを代表するソファがあります。その名も「Mah Jong」(マジョン)。自由で革新的なスタイルを求め、1971年、画家、彫刻家、デザイナーであるハンス・ホファーにより描かれました。ファッション業界のオートクチュールと同様のプロセスと技術を用い、上質なテキスタイルから、イタリアの熟練の職人の手によりハンドステッチで仕上げられます。95cm 角のシート、バッククッション、コーナーバッククッションの3つの基本要素の組み合わせにより、リビングに必要なあらゆるソファのスタイルを、誰でも簡単に作り上げることが可能です。シート1段で高さ19cm、2段に重ねると38cm。バッククッションは、ハイバックに可動するアジャスタブルクッションもラインナップ。「マジョン」は、画一的なリビングスタイルを大きく変えることのできる唯一無二のソファです。



素材の持つ迫力と重厚な質感が価値ある空間を想像する

GARZAS

大版セラミック スラブ
想像を超えるGARZAS

株式会社 サンゲツ
イノベティブプロダクツ推進室
www.garzas.jp



Door Handle : G1240

STONE BLAST
金属でありながら地肌なめらかな「ストーンブラスト」

建築文化を創造する株式会社 ユニオン www.artunion.co.jp
本社・大阪支店 〒590-0015 大阪府西区南堀江2-13-22tel 06-6532-3731 東京支店 tel 03-3630-2811 名古屋支店 tel 052-363-5221



外美イメージ

SLIM FRONT

new

外美・内美

SOTOMI

NAKAMI

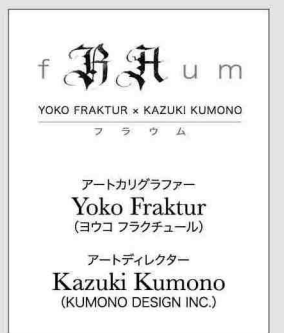
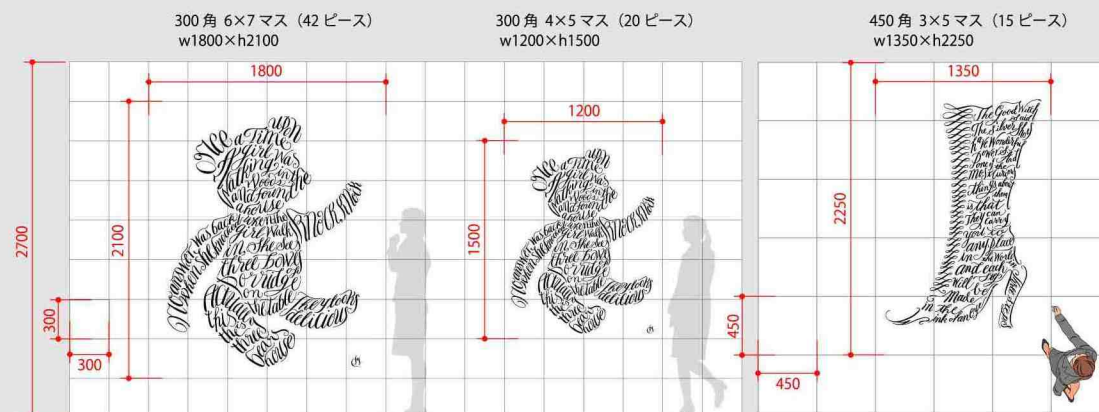
見付 15 ミリ。フレームはここまで細くなる

無目・方立見付を 15 ミリに統一した内部用スリムフロント「内美(ナカミ)」のコンセプトはそのままに、外部での使用を可能にしたスリムフロント「外美(ソトミ)」が新登場!! 無目の代わりに使用できる横つなぎ材も登場し、さらにスリムな印象の外観を実現できます。外部に「外美(ソトミ)」、内部に「内美(ナカミ)」を組み合わせて使用する事で建物全体のデザインを統一でき、スタイリッシュな空間を演出します。

昭和フロント株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-13-7
tel.(03)3293-6735 http://www.sfn.co.jp

世界初のアートカリグラフィータイル

<テディベア> ACALDO デザイナーズスタイル(壁面)
<魔法の靴> ACALDO デザイナーズスタイル(床面)



AZUMA

Yoko Fraktur for ACALDO.com

関東支部
研究セミナー委員会

関東月例会 トクトーク

2019 June
6月7日

@オカムラVitra
店舗用什器ショールーム
パネラー：飯島直樹が語る、

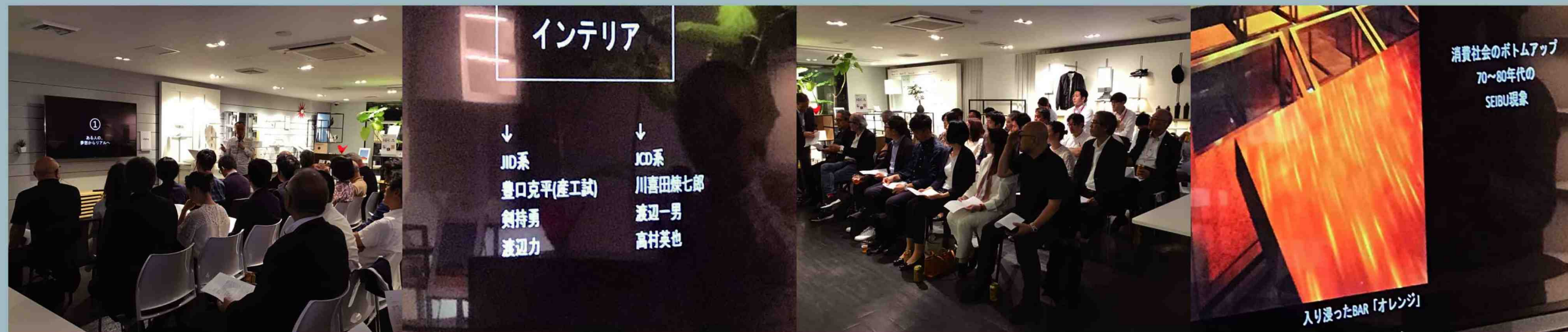
JCDの歴史と
そこには欠かせない
「デザイン」

トークゲスト

飯島直樹氏



経歴
1973 武蔵野美術大学造形学部産業デザイン科
工芸工業デザイン専攻卒業
1976-1985 スーパーポテト
1985 飯島直樹デザイン室設立
2004-2014 社団法人日本商環境設計家協会 理事長
2008-2014 KU/KAN デザイン機構 理事長
2011-2016 工学院大学建築学部 教授
著書
インテリアデザイン 空間の関係・イメージ・要素 (共著) / 2003年六耀社発行
飯島直樹のデザイン「カズイシチカ」臨床記録
1985-2010 / 2010年平凡社発行
ゼロ年代 11人のデザイン作法 (共著) / 2012年六耀社発行



今回のパネラーは前理事長の飯島直樹さんをお願いしまして、【JCDの歴史とそこに欠かせない「デザイン」】という題名でお話を頂きました。流石に飯島さんのトークは聞き手を飽きさせなく、引き込まれます。飯島さん曰く、インテリアデザインを語る上で「歴史・経済・政治・暮らし」との背景としての関連性はとても重要とのこと。その関連性を言葉にできる飯島さんは素晴らしいと感じました。

ートーク内容ー

1. デザインの歴史では、戦後のインテリアデザインはアメリカの将校を対象にしたデザインだったようです。インテリアでは JID 系列の豊口克平、剣持勇、渡部力。JCD 系は川喜田錬七郎、渡辺一男、高村英也といった方々が活躍されていた。

2. 革命前夜

- 1965年デザイン革命は「ジョエ・コロombo」
- 60年代構造主義的革新「零度のエクリチュール」「ドナルド・ジャド」
- 1968年のヒッピー革命「ホールアースのカタログ」「ステイブ・ジョブズの起源の雑誌」
- いきなりの革命の先頭走者「倉又史郎」「スピークロー / 1970」等

● 構造主義の観点としては

- 1) 主体としての人間の存在を前提としての考え方の否定
- 2) 空間を重視し、同じく時間の中の「瞬間」を捉える。「1972年バーラジオ【杉本貴志】」
- 3) 人間を超えた、深層の構造をつかむ事
- 4) 言葉の構造に着目し、世界を解く事「1973年バルコン【内田繁】」

● 消費社会でのボトムアップ

- 1) 70~80年代の SEIBU 現象
- 2) バーオレンジ【飯島直樹】

● 構造の視点から「テキストの快樂」へ

- 1) 1982年のバーラジオ
- 2) 初期の無印良品
- 3) 1983年 MUJI 青山 等々

3. JCDに入る1993年

当時の飯島さんは JCD に入会と同時にシンポジウム担当となり、Section の立上げを行いました。内田繁によって改革されたアワードの拡張や、古谷正義による VI 戦略を開始したようです。当時のキーワードは「buy. eat. gather. enjoy. feel」だったようです。KU/KAN 賞を開催したのもこの時代で2007~2012年までの時期に始めました。主な受賞者は、【杉本貴志、廣村正彰、グエナエル・ニコラ、山本寛斎、旭川旭山動物園、赤池学、川久保玲】また、JCD デザインアワードがきっかけで作られた本も刊行されました。「0年代のデザインの作法」海外とのデザインシーンのジョイントでは「イーストギャザリング・Eastgathering」編成。国内のデザインシーンも再編したようです。

ー最後に【JCDとは?】ー

「JCD / 一般社団法人 日本商環境デザイン教会」

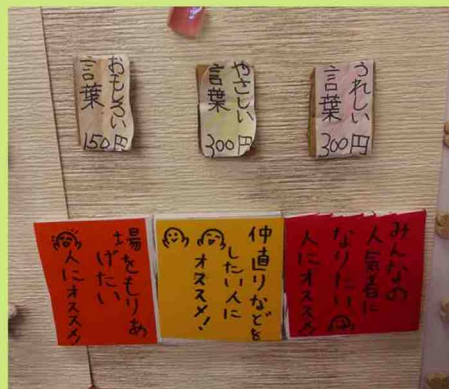
JCD は、インテリアデザイナー、建築家、空間プロデューサー、プランナー、照明デザイナー、グラフィックデザイナーなど、幅広い空間デザイン領域のクリエイターによって構成されています。デザイン賞、シンポジウム、教育活動、研究活動、セミナー、機関誌の刊行、出版等の活動により、日本国内のみならず海外のデザイン界にも大きな影響を与えています。近年の社会状況の変化に向けて、それらの活動はさらに多岐にわたり、デザインの新たな価値の創出に貢献しています。2021年で60周年を迎える歴史のある協会です。

関東月例会とトーク委員長
コーディネーター / 福田裕治
石橋美幸 / 下村牧子





ミッドタウン・キッズウィーク



KOTOBA & KAGU(伊藤小)



GOOD DESIGN EXHIBITION 2018(2歳の女の子)



きつきんゆ(杵築小)



きもちや(富田東小)



神飛行機(浜田山)



「神飛行機」

Soda委員会委員長 新藤 力

平成29年度、Soda委員会は全国で1,023名の子どもたちと出会えました。活動に参加いただいたJCD会員の皆さんは延べ245名。全国での活動が定着しつつあると感じています。

①6/12(火)、建築会館ホールで開催された(一社)日本建築学会が主催する「2018年度子ども教育支援建築会議全体会議・シンポジウム」において登壇しJCD・Soda委員会の活動報告をいたしました。また、2018年度日本建築学会大会[東北]において開催された建築教育部門研究懇談会「みんなで作る-専門家は市民・子どもに“建築”をどう伝えるのか-」の資料集にこれまでのSoda活動について寄稿。専門家と子どもたちとの協働を通じたリテラシー育成の方法・内容・将来についての実践事例として紹介されました。

②7/7(土)、7/21(土)文京区立誠之小学校で開催されたDSA主催のデザインワークショップ「デザインがっこう」にSodaメンバーが協力参加。DSAさんとは相互のデザインワークショップでの協力を行っています。

③7/23(月)、応募しておりました(一財)住総研の「第10回住教育授業づくり助成」、Soda委員会活動が今年度の助成対象に決定したとの通知がありました。JCDが助成を受けるのは初めてです。

④8/12(日)、「東京ミッドタウン・キッズウィーク2018」において「夏休み!親子deわくわくワークショップ」を開催。小学生親子19組の親子とSoda委員会講師21名が参加。何でも修理をする“マニーのしゅうりやさん”、自分の心を覗くことができる“Black

feeling”、将来ティファニーのデザイナーを夢見る3年生の女の子は素敵なジュエリーショップを創ってくれました。“キッズウィーク”で人気のワークショップになっています。ワークショップの後は恒例の「Soda/夏の夕涼み会」を、JCDデザインアワード2017銀賞受賞「ニクノトリコ」(家所亮二JCD会員設計)で開催いたしました。

⑤9/13(木)、江戸川区立小松川第二小学校で出前授業を開催(4年1組・3組/73名対象)。「ぼく・わたしの部屋」をテーマに1人1作品の制作をサポート。「マイベースな子もいますので、やらせてやってください。」笠本先生は平和の森小学校からのお付き合いで、今回転校先の小学校でのワークショップ開催です。年明けには2組と4組さんのワークショップに伺います。

⑥10/5(金)品川区立伊藤小学校で出前授業を開催(4年生71名対象)。校庭の横を新幹線が通る小学校。「あったらいいな、こんな店/世界で一つだけのお店を作ろう!」をテーマにグループ制作。ユニークだったのが言葉をお店。"うれしい言葉300円、やさしい言葉300円、おもしろい言葉150円"言葉のメニューも用意してあります。

⑦11/4(日)、「GOOD DESIGN EXHIBITION 2018」にて屋台型ワークショップ「ポップアップカードを作ろう!~お店・お家~」を開催。2~45歳まで51組が参加。2歳児

のケーキが素晴らしい!!

⑧11/27(火)、九州地区で初めての出前授業を江戸時代の藩校の門が残る大分県杵築市立杵築小学校で開催(6年生96名対象)。本部から9名、九州支部から12名の講師が参加いたしました。杵築市長を先頭に行政の積極的な協力をいただき実現。歴史と文化に内包されて育った子供たちがどのような感性を持っているのか、とても楽しみでした。作品のほとんどに杵築が名付けられ、みかん・海産物・湯・お茶といった郷土のいいものが登場いたします。給食の時、「先生は東京?東京にいったみたいなあ。でもやっぱり杵築がいい!!」と話してくれた子供たちが印象的でした。当日は大分TV・新聞社の取材が入りました。

⑨年が明けて1/17(木)、沖縄支部主催、沖縄県西原町立坂田小学校(6年生127名対象)にて出前授業開催。本部よりSoda副委員長を派遣。

⑩2/15(金)、福島県郡山市立富田東小学校でSoda史上最大規模となる4年生169名を対象とした出前授業を開催。東北支部主催で支部より41名、本部から応援3名の総勢44名の講師が参加。とても明るく元気な4年生で、自由奔放な発想によるテーマ設定には驚かされました。かぶると思いでおりの天気になる天気帽子を売るお店、大人には見えない駄菓子屋さん、いろいろな気持

ちを売る「きもちや」は大変ユニークな世界観を提示してくれました。4年生は「不思議・魔法・夢・願い」がいっぱいです。こちらも福島テレビ・新聞社の取材が入りました。

⑪2/18(月)・20(水)の2日間、3大名門公立小学校のひとつ、港区立白金小学校で出前授業を開催(6年生91名対象)。弁護士・医師の家庭が多く6年生のほとんどが中学受験をする学校で少々身構えて伺いましたが、ノリのいい同じ小学生でした。駄菓子屋「たまには甘えていいかもね」のサブタイトルが「世の中あまくない?→駄菓子は甘い」がここの子供たちの心の内なのかもしれません。プレゼンテーションシートには設定がこと細かに書かれていて、発表が論理的に整理されているところはさすがでした。

⑫2/26(火)、今回で8回目の開催となる定点校、杉並区立浜田山小学校での出前授業開催(6年生123名対象)。毎年現実性のある作品が目立つ浜田山小学校ですが、今年は、いやな過去を消せる店・ニートのための「家出屋(シェルター)」・ストレス解消ストアなど今の子供たちの心に沈んでいるのであろうテーマや、会いたい人に会える店・伝えたいところにメッセージを届けてくれる「神飛行機屋」といった“思い”をテーマにした作品が特徴的でした。

⑬2/28(木)、江戸川区立小松川第二小学校での出前授業は9月の4年1組・3組(73

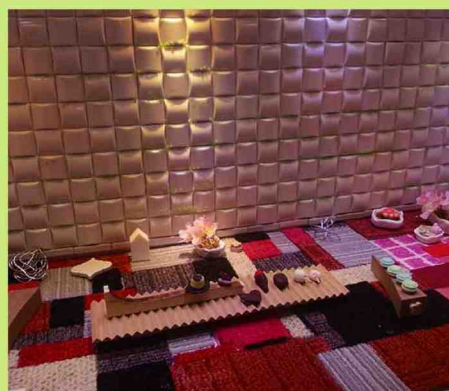
名)に続いて2組・4組(73名)を対象に実施いたしました。あつという間に思い思いの「ぼく・わたしの部屋」が出来上がりました。

⑭3/24(日)、取り組みの質が高いと評価され(一財)住総研主催の「住まい・まち学習」教育実践研修会において実践事例として発表、同時にワークショップ「わたしのあかり・小さな灯りで豊かなスペースを」の開催いたしました。(女子栄養大学駒込キャンパス)

平成31年度は、7/28(日)親子de体験セミナー「こどもたちと創る商店街」/大阪市立住まい情報センター、8/11(日)東京ミッドタウン・キッズウィーク「夏休み!親子deわくわくワークショップ」、10/7(月)品川区立伊藤小学校4年生90名、0/25(金)港区立白金小学校6年生92名(15グループ)、11月6日(水)杵築市立八坂小学校6年生21名(4グループ)、2月中旬杉並区立浜田山小学校6年生約120名のほか、青森、沖縄での開催が予定されています。JCD・Soda委員会の活動は正会員・賛助会員、どなたでもご参加いただける、自主性と協働による活動です。昨年度も延べ200名以上のJCD正会員・賛助会員の皆さまに参加いただきました。今後も全国での継続的な活動を目指しておりますので、ぜひ一度ご参加ください。



ぼく・わたしの部屋(小松川第二小)



不思議なスイーツ屋(伊藤小)



杵築市・群屋の坂



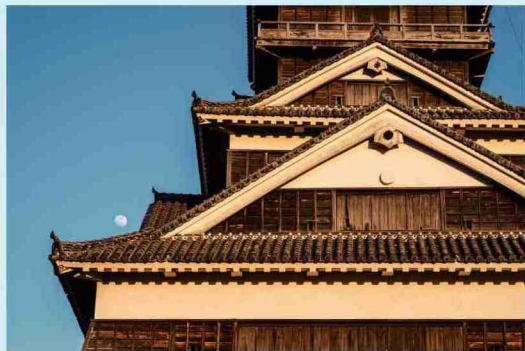
お天気ぼうし(富田東小)



たまには甘えてみるのもいいかもね(白金小)



すし御殿(浜田山)



新人会員のご挨拶！

「失われる、日本の美を追って」



エルメンドルフ久美子
(えるめんどるふくみこ)
スターリンエルメンドルフフォトグラフィー代表
東京都港区東麻布1-26-2-602
商業写真撮影。ドローン写真撮影。ドローン映像。作曲。
映像編集。写真教室。
TEL&FAX:03-6886-6464
E-mail:kumiko.elmendorf@gmail.com

スターリンが日本に興味を持ったのは7歳の時、アメリカで折り紙の本をもらいそこから始まりました。男の子なら興味のある侍、忍者、お城、英語版の本を読み、いつか日本に行きたいという気持ちが高まります。大学を出て作曲に関わる仕事をしますが、日本に住めるチャンスがあると聞き文部科学省のジェットプログラムにて英語教師として徳島県に住むことになりました。アレックス・カー著「美しい日本の残像」を読み心を打たれ望んで徳島県赴任を選びました。居住地は人口5,500人ほどの小さな町、徳島県海部郡海南町に赴任が決まり日本の生活が始まりました。そこで見た風景に彼は心奪われます。この風景をどうしても写真で残したい！すぐにお店に行きデジカメと三脚を購入し撮影を開始します。これが写真家になるきっかけとなりました。教師の仕事の後は撮影をし独学で撮りたい物を撮影し続けました。「なんて美しいだろう！」と毎朝起きて景色を見るたびに思ったそうです。霧がかかる深い山々。鷹が飛び交う海

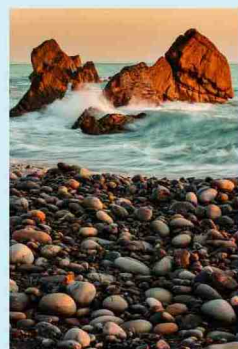
岸。細かい丸い石で形成される海岸。防風林の松の木。港の漁船。スターリンには何もかもが新鮮でこの町にどんどん惹かれていきました。日本人が田舎の事をよく「田舎は何にも無い」と言うのをとても驚くと言います。こんなに素晴らしい自然や文化が残っているのに、何にも無いなんて！都会より美しい日本が残っているのにそんな事言うなんて。もっと日本人は自分の国の美しさを認識すべきだと言います。外国の物を良いと思いつぎ、日本製のもの、日本独自の物をもっと愛するべきだと考えています。それは、自然や文化だけにとどまらず、食生活、日用品にまでに至ります。スターバックスが日本のアチラコチラにあるのが悲しくなる。満員のマクドナルドを見てもです。どうして日本人は日本のもの、日本企業の物をもっと消費しないのか…スターリンはスターバックスやマクドナルドには行きません。家族経営の居酒屋や郷土料理の店、日

本の会社のカフェや喫茶店を選んで入ります。そこで大将やマスターとの会話を楽しまします。そして日本に住んでいるので日本の会社にお金を使いたいと言います。日本を日本人が再認識していけば日本の良い物が残って行くのに…お茶と和菓子の店がもっと多くなればな～なんて、やたらコーヒーショップの溢れる日本を見て思うのです。そんなスターリンと私は出雲観光大使として地元の良さも写真を通じて伝えようと活動しています。私は雨の多い、閉鎖的な田舎が嫌いだと飛び出た地元でしたが歳を重ねスターリンと共に過ごし日本の田舎の魅力に惹かれていき、今では田舎に行く事がとても大事な時間になりました。そこに住んでいないと感じられない事がとても貴重な事だと痛感するのです。彼が特に好きなのは盆踊りです。なぜか練習もしていないのに皆が同じ踊りを踊れて、おなじ音楽を知っている。それで一つになっている感じがとても気持ちいいと言います。そして地域の人々が踊ることを目的に集まり

皆が笑顔で踊っているのを見るのがとても気持ちいいと言います。こういった雰囲気や地元の文化行事はアメリカには無いのです。日本はその地域の人が団結してなにかをする年間行事がよくあります。その行事には皆で何かを作り上げるといった目的があり歴史や宗教、文化が深く関わってきます。それはスターリンにとってとても新鮮で美しいものに見えます。それは失ってはいけない日本の美そのものだと思っています。外国人の夫に教えられる日本の美しさ。これは日本人が一人で作れるものではなく、日本の歴史、文化、意識からのもの、是非未来の未来までこの美しい日本が残っているように、日本人がもっと意識し、賢く残していかなければならない先祖から頂いた大きな深い財産だと思っています。日常生活少しの意識で残せる日本の美があると思います。そして、その美を日本人自身が貴重に思い残す努力と意識を作っていかなければならないと日々考えています。日本独

自のものをサポートする、活気づける、忘れない、誇りに思う。そうすることで残せる気がします。蚊帳の中で月明かりに照らされる青白い風景を見て、蛙の鳴き声を聞きながら眠った幼少期。近所のお祭り、地元の商店街の思い出が遠い昔のように思えて田舎を恋しく思う日が多くなりました。農業による動植物の減少、地球温暖化による季節感の減少。人口減少でなくなる地元行事。大企業の流入で廃業の地元の小さなお店達。そういう影響から私の美しい思い出を夫とシェアできなくなっている事が多くあります。たった40年で大きく変わってしまった自分の田舎を心から恋しく思うのです。日本の美を失うかどうかは日本人次第でなんとかできるのではないかと考えながら、夫と二人で日本の美を撮影し続けています。

写真撮影：©スターリン エルメンドルフ



国土交通大臣表彰受賞

関東支部長 小田秀樹



「平成31年 国土交通大臣表彰(建設事業関係労)受賞報告」
 JCD関東支部 小田 秀樹支部長が 今般(7月10日) 令和元年度国土交通大臣表彰を受賞されました。氏の商環境デザイン業界における今年の功績が広く認められた結果で、本当におめでとうございます。
 関東支部では、杉本貴志元名誉会員、飯島直樹理事、新藤力理事に続き4人目の受賞者です。
 JCDの定席がほぼ確保でき、これからの見通しも立てられるなど実感しているところです。本部功労者選考委員会は、JCDの一層の社会的知名度向上を目指し、大臣表彰候補者を引き続き推薦してまいります。
 本部功労者選考委員会委員長 星 明 臣

DNA Paris Design Awards受賞

JCD理事 デザイン賞委員長 笠原英里子

DNA Paris Design Awardsインテリア部門グランプリ受賞報告
 このたびDNA Paris Design Awardsのインテリア部門でグランプリを受賞したのでご報告します。このアワードは建築、インテリア、ランドスケープ、プロダクト、グラフィックの5つの分野において世界中から優れた作品を選出し、表彰するものです。実用的であること、美しいデザインであること、革新的であることが一体となり人々の暮らしをより良いものにする事が評価されます。

授賞式は6月28日にパリ郊外のMagasinsGeneraux、運河に面した広大なカルチャーセンターで行われました。受賞者はフランス、日本、メキシコ、ロシア、スペイン、アメリカ、香港と世界中から集まり、まさに国際的アワード、会場は熱気に溢れんばかりでした。受賞者同士がお互いのデザインについて語り、褒め称え合う。まさにグローバルスタイルを体験できて今後のデザイン活動への大いなる刺激となりました。



JCD関東賛助委員会サマーイベント

JCD KANTO
JCD関東賛助委員会主催イベント 熱海の船上から花火を鑑賞する会

2019 ATAMI FIRE WORKS
熱海船上花火大会
2019 8・30 (Fri)

2019.8.30 Fri
 会場 熱海港
 17:00～パーティー
 19:00～乗船

申し込み用紙

氏名 / 会社名 / 参加人数 / 人

交流会参加 17時着席集合 会費3,000円
 船内飲食は別途お支払いが必要です。
 参加します

花火大会参加 18時着席集合 参加費4,000円
 船内飲食は別途お支払いが必要です。
 参加します

交流会・花火大会両方参加される方は、会費7,000円

※着席ポートハウスに20名まで乗船が可能ですが、乗船をご希望の方は、7/31までに申し込みをお願いします。

※お車でいらっしゃる方、敷地内に駐車可能です。天候不良で中止となる場合がございます。船代・船代など、キャンセル料が発生する場合がございます。

前泊予定
 真輪ポートハウス
 所在地：〒209-0201 神奈川県足柄下郡真輪町 真輪1299-16
 電話：0465-88-1814
 宿泊費は1人3000円となります。アメニティ・用品などはご自身で準備してください。

都会の喧騒を離れ大自然の中
 正会員と賛助会員の皆さんと共に
 親睦を深めましょう
 美味しいお肉と海鮮メニュー
 釣った魚をその場で・・・

BBQ
 & JCD関東賛助委員会
FISHING
2019

今年もやります!
 9月下旬予定 場所は未定



NAGOYA MOSAIC

Creative tile book

名古屋モザイク工業では、視覚的な美しさに加え、表現・技術・品質のすべての面においてご満足いただける、39の新たなスタイルをご提案。あらゆる建築・空間に自信をもっておすすめします。

時代が移り変わる中で、常に最先端のトレンドを届け続ける当社の集大成といえるご提案を、5つのカテゴリーに分けてご紹介しています。



Glass & Metal is making a comeback
 Colourful & Contemporary
 Luna Marble tiles
 Luxurious stone tiles
 Out door 20mm

39

new catalogue
 2019年8月発行



名古屋モザイク工業株式会社
 東京支店・ショールーム/〒151-0053 東京都渋谷区代々木1丁目21-8 クリスタルハウス
SHOWROOM ●SAPPORO ●SENDAI ●TOKYO ●YOKOHAMA
 ●SHIZUOKA ●NAGOYA ●OSAKA ●HIROSHIMA ●FUKUOKA
 nagoya-mosaic.co.jp

JCD関東支部 新入会員・新入賛助会員



エルメンドルフ久美子
 スターリン エルメンドルフ フォトグラフィー 代表
 東京都港区東麻布1-26-2-602 TEL&FAX:03-6886-6464 E-mail:kumiko.elmendorf@gmail.com
 商業写真撮影。ドローン写真撮影。ドローン映像。作曲。映像編集。写真教室。



劔持 良美
 SOL style 代表
 東京都台東区台東1-1-10-4F place#001 TEL:03-6806-0982 FAX:03-6806-0981 E-mail:yoshichon@sol-style.info
 主な業績 1.IDM TOKYO 2019(会場デザイン)、2.KAWASAKI インドネシア各店(2014~2016)、3.農林水産輸出強化戦略 世界各国でのJAPANPAVILION統一デザイン(2016~)、4.Beautyworld Japan(Creative direction 2018~)



平綿 久晃
 株式会社モーメント
 東京都港区南麻布5-10-37-7 TEL:03-5475-8155 E-mail:i@moment-design.com



渡部 智宏
 株式会社モーメント
 東京都港区南麻布5-10-37-7 TEL:03-5475-8155 E-mail:i@moment-design.com



鈴木 篤志
 勤務先 株式会社丹青社
 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス19F TEL:090-1435-4906 E-mail:atsuzuki@tanseisha.co.jp



松葉 邦彦
 株式会社TYRANT
 東京都八王子市明神町2-27-6 2F TEL:042-649-3255 FAX:042-649-3256
 E-mail:km@tyrant.jp URL:http://tyrant.jp



株式会社クリーブラッツ
 担当 新山 裕一
 神奈川県横浜市磯子区森5-21-15
 TEL:045-353-7891
 FAX:045-353-7893
 URL:http://www.kleeblatts.co.jp



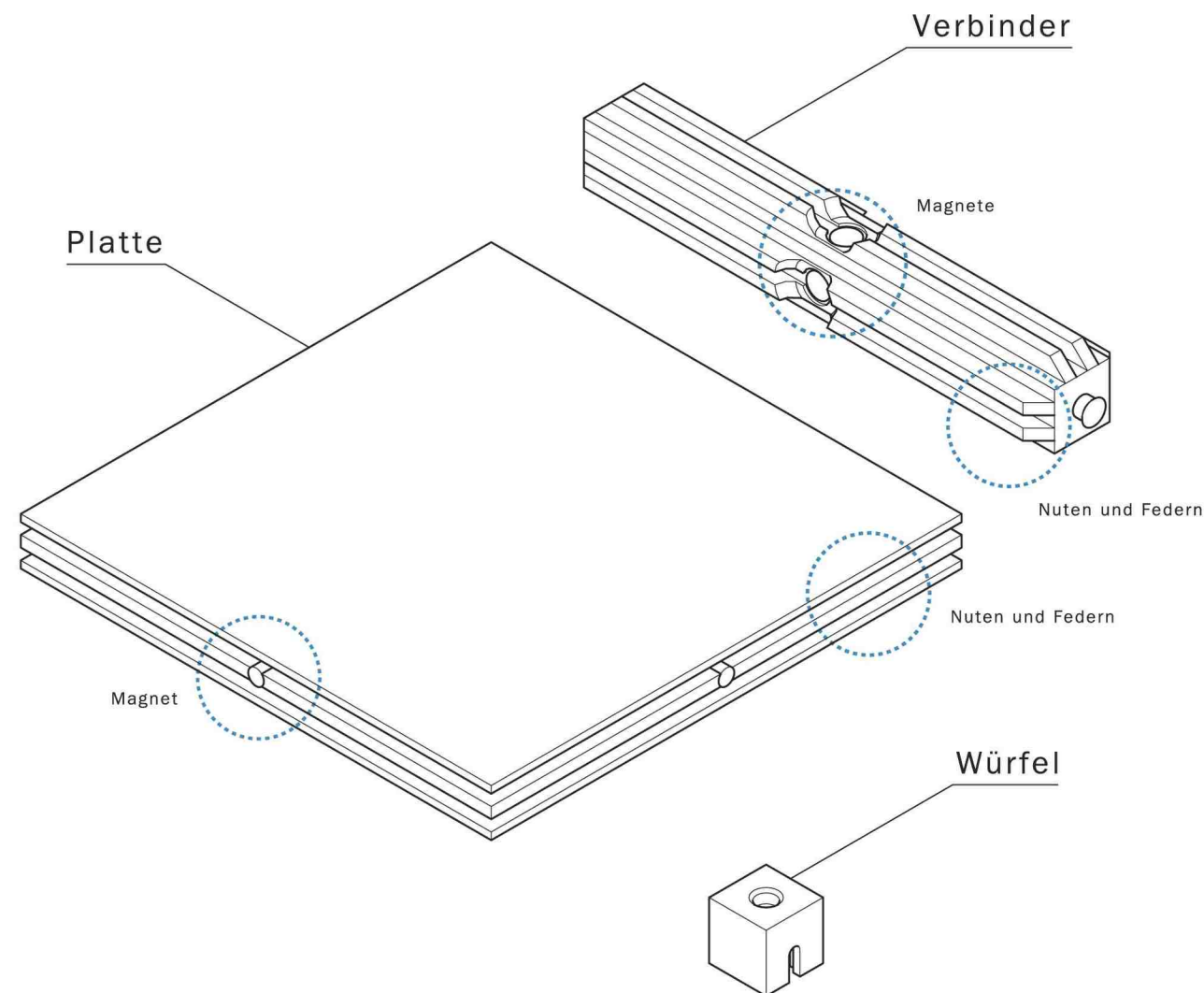
株式会社藤田建装
 担当 小澤 一久
 東京都台東区西浅草1-7-4
 TEL:03-3841-5021
 FAX:03-3841-6456
 URL:http://fujitakenso.jp



株式会社スズキ
 担当 露木 一大
 神奈川県小田原市延清204-9
 TEL:0465-38-1002
 FAX:0465-38-1003

2019年7月18日現在

Das TAVAR - System



各支部イベント

各支部のイベント情報です。お近くにおいでの際は是非お立ち寄りください。詳細は各支部にお問い合わせください。

本部事業 ●8/28(水)タカハツキイチ13 @東京デザインセンタークラフテックギャラリー ●10/4(金)日本空間デザイン賞贈賞式@明治記念館 ●11/15(金)JCD連続デザインシンポジウム SECTION61@東京デザインセンターガレリアホール	北海道支部 ●北海道支部 8月下旬 デザインキャンプ予定	東北支部 ●8月28日 JCD・DSA・SDA活動報告会&ビアパーティー ●9月 2019年度「Sodaワークショップ 青森」運営会議 ●10月 デザインキャンプ&デザイン発表会(工場視察・正会員デザイン発表会)	関東支部 ●8月6日 夏のパーティー@渋谷パセラリゾートグランド渋谷B2F Zeal ●8月30日 賛助委員会主催 熱海船上花火大会@真鶴 ●9月中旬一泊 飯島直樹サーフィン合宿@鴨川 ●9月下旬 賛助委員会主催BBQ&釣り予定 場所未定	中部支部 ●7/31 支部総会兼ビアパーティー ●10月 中部支部SODA事業開催予定
関西支部	中国支部	四国支部 ●8月ピャーガーデン予定 ●9月遠藤照明+JCDセミナーパーティー ●10月、秋の瀬戸芸	九州支部	沖縄支部

TAVAR®
 www.tavar.de

家具に、本当の自由を。TAVAR、まもなく日本へ。

私たちSKWイーストアジアは、ドイツをはじめとするヨーロッパ各国より、さまざまな領域の優れた製品・商品を日本にお届けしている輸入商社です。
 ©SKWイーストアジア株式会社: 〒102-0075 東京都千代田区三番町2番地 三番町KSビル 6F ©お問い合わせ: 03-3288-7353 www.skwea.co.jp






関東支部クラブ活動 関東支部・ゴルフ倶楽部 小田秀樹



令和元年第1回・関東支部ゴルフクラブ
 関東支部ゴルフ倶楽部・令和元年、初回のゴルフコンペを6月13日(木)・梅雨時期の合間で快晴の日に千葉県姉ヶ崎方面の「東京湾ゴルフクラブ」にて18名の参加者で開催いたしました。コンディションは良過ぎて5組の参加者全員が言い訳の出来ないような良い天気でした。ゴルフ場のカートにはGPSと各人の成績を打ち込むと瞬時にコンペ参加者の順位が表示できる機能が付いていました。コンペはHC戦ですが一様の目安の順位になりました。今年からゴルフルール改正でスムーズなプレーが出来る様になりました。午後からはドックレックやコースの見通しが悪いなどでカート待ちが少し発生いたしました。表彰式とパーティーは5時位には終了する事ができました。今回もゴルフ場からキャディーバックの協賛でじゃんけんゲームで多いに盛り上がりました。次回は10月10日(木)に開催予定です。ゴルフ愛好者や初心者で興味のある正会員・賛助会員の皆様、是非ご参加をお願い致します。楽しいコンペです。

- 結果
- 1位:星 明臣
 - 2位:井口 幸蔵
 - 3位:松田 好且
 - 4位:松岡 國夫
 - 5位:小渡 庄工
- 門
- ※ニヤピン
 - ※水野 克哉
 - ※藤井 榮一
 - ※菊地 一彦
 - ※井口 幸蔵
 - ※ドラコン
 - ※水野 克哉
 - ※松田 好且

FSX株式会社は、「おしぼりは物のサービスではなく心のサービス」を理念に、レンタルおしぼり会社として1967年に創業しました。おしぼりにとって一番大切な“衛生”に着目して開発された、抗ウイルス・抗菌を安全に叶える特許技術  や、長年培ってきたノウハウや経験を注いだ使い切りタイプの Pocket Oshibori 、世界初の“空気の流れ”でおしぼりに効率的に温度を伝える冷温庫  の開発など、おしぼりを軸にサイエンスとテクノロジーにデザインを掛け合わせた、製品とサービスの企画・製造・開発に取り組んでいます。 日本のおしぼりから、世界のOshiboriへ。



無添加でぷるぷる
 「椿サロン」の北海道ほっとけき。

銀座6丁目ソニー通り



tsubaki salon
 GINZA



東京都渋谷区猿樂町9-3-B1F
 TEL: 03-6455-1865
 OPEN: 19:00 ~
 B1F, 9-3, Sarugaku-cho, Shibuya-ku, Tokyo.
 URL: <http://liquorandcigarettesm.com/> LIQUOR and CIGARETTES



代官山に小さな Bar を開業しました。
 ケニアで撮影したチーター達が待っています。

 株式会社西脇一郎デザイン事務所 /  株式会社エヌ・プランニング

